



これからの 稲作管理のポイント

古川農作物病害虫防除協議会

(大崎農業改良普及センター)

大崎市・JA古川・NOSA(宮城)

作成

● 水管理

6月20日頃までに間断かん水を
実施しながら生育の確保に努めま
しょう。

有効茎数確保後は、溝切りと中
干しの励行によって酸素供給をおこ
ない窒素の吸収を抑制しましょう。

中干し完了後は、急に湛水状態
にすると根を傷めるので、2〜3日
は走り水として、その後は浅水間断
かん水を実施しましょう。

また、水条件や畦畔などが整備
されている場合は、目標茎数の80
%程度が確保できたら、草丈の三分
の一がかくれる程度の深水管理をお
こない過剰な分げつを抑えましょ
う。

● つなぎ肥

6月の追肥はおこなわないのが
普通ですが、葉色が落ちすぎると、
有効茎数が低下しますので「つなぎ
肥」を施用します。

まなむすめの葉色は、ひとめぼれ
よりも薄く推移し、葉色値で「3〜
4ポイント」、ひとめぼれより低く
なる特性がありますので注意して
ください。

施用する場合は、葉色がでない程
度の量(窒素成分0.5〜0.8kg/10a)
として十分に注意しておこないま
しょう。

● 病害虫防除

—— 葉いもち ——

葉いもちは、補植苗から発生する
ことが最も多いので、補植苗は早期
に土中に埋めるなどして処分しま
しょう。

粒剤散布による葉いもちの防除適
期は6月15日から20日頃までです。

箱処理剤(殺菌剤)を施用したほ
場の葉いもち防除は、必要ありませ
んが、ほ場をこまめに観察してくだ
さい。

なお、田植時期を遅らせた場合や
直播栽培も、同じ期日に散布を実
施しましょう。

—— 紋枯病 ——

粒剤による防除は出穂前20日か
ら30日頃(平年7月5日頃から15
日頃まで)におこないましょう。

● 中後期除草剤

雑草の種類・葉齢を確認し、適期
に使用してください。

令和2年度 JA古川米展示圃場について

項目	ササニシキ展示圃(継続)	環境保全米展示圃(継続)	ささ結展示圃(継続)	だて正夢展示圃(継続)
目的	ササニシキの作付け拡大のために生育確認圃場を設置する。	環境保全米づくり全県運動に対応した生産基準で栽培を行い生育等の確認をする。	東北194号(ささ結)の栽培特性を確認する。	だて正夢の栽培特性を確認する。
圃場数	4圃場 (各支店1圃場)	2圃場 (西部1圃場、北部1圃場)	2圃場 (東部1圃場、南部1圃場)	1圃場 (南部1圃場、北部1圃場)
内容	・品種:ササニシキ	・品種:ひとめぼれ ・栽培基準は 環境保全米栽培体系	・品種:東北194号 (ささ結)	・品種:だて正夢